

令和5年度（令和4年度実施） 教員採用選考を振り返って

- 選考結果 1ページ
- 選考基準 2～3ページ
- 集団討議課題 4ページ
- 実技試験内容 5ページ

令和5年度宮城県公立学校教員採用候補者選考 第2次選考結果

校種・職種	教科等	令和5年度			令和4年度		
		1次受験者及び 1次免除者	2次受験者	名簿登載者	1次受験者及び 1次免除者	2次受験者	名簿登載者
小学校	地域枠（気仙沼）	12	12	4	17	17	4
	地域枠（東部）	9	9	5	27	26	6
	地域枠（北部）	19	18	5	20	20	6
	特別支援学校枠	53	51	11	52	49	11
	英語枠	15	14	10	19	18	9
	一般枠	280	267	237	323	310	235
	小計	388	371	272	458	440	271
中学校	国語	26	23	20	37	31	20
	社会	125	35	23	127	42	23
	数学	46	39	28	65	34	17
	理科	30	26	20	38	35	26
	技術	2	2	1	9	7	5
	英語	59	44	18	50	44	20
	小計	288	169	110	326	193	111
中・高	保体	238	72	42	245	77	36
	音楽	27	25	17	32	21	8
	美術	27	20	9	30	22	9
	家庭	11	9	7	17	16	12
	小計	303	126	75	324	136	65
高校	国語	45	27	11	42	36	22
	公民	29	15	9	32	11	1
	地歴	54	29	7	67	31	7
	数学	69	18	8	72	19	10
	理科	65	53	20	70	41	13
	農業	10	9	6	8	7	2
	水産	4	4	1	1	1	0
	工業	26	24	14	23	17	5
	商業	21	20	7	23	12	4
	情報	16	14	6	12	9	2
	英語	40	33	15	34	30	14
	看護	2	2	2	募集せず		
	理療	0			募集せず		
	福祉	募集せず			7	6	1
	小計	381	248	106	391	220	81
養護教諭		129	32	9	124	37	7
栄養教諭	栄養教諭A	1	1	1	1	1	1
	栄養教諭B	21	10	1	19	11	4
	小計	22	11	2	20	12	5
合計		1,511	957	574	1,643	1,038	540

○宮城県公立学校教員採用候補者選考 選考基準

(1) 第1次選考

- ・ 筆記試験（専門），筆記試験（教養）の結果を選考資料とし，願書・履歴書の記載内容等を勘案して総合的に選考します。
- ・ 筆記試験（専門），筆記試験（教養）のいずれかにおいて著しく低い成績があった場合には，不合格となることがあります。
- ・ 加点申請を行い，要件を満たしていることを確認できた者には，加点をします。

1) 筆記試験1（専門） 配点は100点満点

校種・教科		主な評価の観点
小学校		・ 教員として必要な教科科目の専門的知識や指導力等を身に付けているか。
中学校	国語・社会・数学・理科・技術・英語	
中・高	保健体育・音楽・美術・家庭	
高等学校	国語・公民・数学・農業・商業・情報・看護・英語・理療 地理歴史・理科・水産・工業 (共通40点・専門60点)	
養護教諭		・ 養護教諭や栄養教諭としてそれぞれ必要な専門的知識や指導力等を身に付けているか。
栄養教諭		

2) 筆記試験2（教養） 配点は100点満点

選考内容	主な評価の観点
教養	・ 教員として必要な教養が習得できているか。

3) 加点

加点要件および加点	
すべての校種・職種・採用枠で，次のいずれかの教員免許状を取得した者 (免許状)	(加点)
特別支援学校教諭の普通免許状，又は盲学校・聾学校・養護学校教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者	5点
小学校に出願する者で，次のいずれかの資格・スコア・教員免許状を取得した者 (資格等)	(加点)
①英語検定準1級以上 ②TOEIC730点以上 ③TOEFL(iBT)80点以上	5点
①中学校教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 ②高等学校教諭外国語(英語)の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者	5点
①英語検定2級 ②TOEIC550～729点 ③TOEFL(iBT)60～79点	2点
小学校特別支援学校枠に出願する者で，次の教員免許状を取得した者 (免許状)	(加点)
幼稚園教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者	5点
中学校または中・高(保健体育・音楽・美術・家庭)に出願する者で，次の教員免許状を取得した者 (免許状)	(加点)
①小学校教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 ②出願教科以外の中学校教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者	5点
中学校英語，高等学校英語に出願する者で，次のいずれかの資格・スコアを取得した者 (資格等)	(加点)
①英語検定1級 ②TOEIC880点以上 ③TOEFL(iBT)96点以上	5点
①英語検定準1級 ②TOEIC730～879点 ③TOEFL(iBT)80～95点	2点
高等学校「地理歴史」又は「公民」に出願する者で，次の教員免許状を取得した者 (免許状)	(加点)
高等学校教諭地理歴史の普通免許状と高等学校教諭公民の普通免許状の両方を取得あるいは取得見込みの者	5点

(2) 第2次選考

- ・ 個人面接（適性検査も含む）、集団討議及び実技試験の結果を選考資料とし、第1次選考の成績、願書・履歴書の記載内容等を勘案して総合的に選考します。
- ・ 個人面接（適性検査も含む）、集団討議及び実技試験のいずれかにおいて著しく低い評価があった場合には、採用候補者名簿に登載しません。
- ・ 合格者は採用候補者名簿に登載します。

1) 集団討議及び個人面接

選考内容	評価区分	主な評価の観点
集団討議	・ 集団討議を総合的に評価し、AからDまでの4段階評定を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマを正しく理解し、目的意識や問題意識を持ち、建設的な内容で討議ができるか。 ・ 他者とのコミュニケーションを円滑に行うことができる力を備えているか。
個人面接Ⅰ ・ 個人面接Ⅱ	・ 人物を総合的に評価し、AからDまでの4段階評定を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育への情熱や学び続ける意欲等、教員としてふさわしい資質と能力を備えているか。 ・ 心身共に健康であるかどうか。 ・ ものの見方や考え方が教育公務員としてふさわしいかどうか。

2) 実技試験：実技試験を行うすべての校種・教科についてAからEまでの5段階評定を行います。

校種・教科・実技内容		主な評価の観点
中・高	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通種目 ・ 球技選択 ・ 武道選択 体育実技を指導する上で必要な技能を理解し、身に付けているか。
	音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通試験 ・ 選択A又は選択B 音楽を指導する上で必要な演奏技能や表現力を身に付けているか。
	美術	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵画及び立体表現 美術を指導する上で必要な技能や表現力を身に付けているか。
	家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食物 ・ 被服 家庭を指導する上で必要な技術や能力等を身に付けているか。
中学校 高等学校	英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朗読及び英語による面接 英語を指導する上で必要な技能や能力等を身に付けているか。

集団討議 課題

質問内容	
1	国の有識者会議では休日の部活動の地域移行について、議論が進められています。地域に移行した場合に考えられる課題をあげ、それを解決するためにどのようなことが考えられるかをみなさんと話し合ってみてください。
2	海外で国際紛争が続く、今こそ平和教育の大切さが求められています。児童生徒に平和を愛する心情を育てるうえでの課題をあげ、具体的にどのような取組が考えられるかをみなさんと話し合ってみてください。
3	児童生徒に学校生活において、規範意識を育てることが求められています。最近、校則の意義について議論されていますが、よりよい校則(学校のきまり)の在り方について、どのような取組が考えられるかをみなさんと話し合ってみてください。
4	日本は地震や津波、火山の噴火だけでなく、様々な気象災害も起こっています。このような国土で生きる児童生徒の防災意識を向上させるには、具体的にどのような取組が考えられるかをみなさんと話し合ってみてください。
5	学校の教職員に限らず、チームで仕事を行う上で、チームワークは非常に重要なものになっています。職員室のチームワークを高めるための具体的な取組をみなさんと話し合ってみてください。
6	あなたの教え子に、「(自分が志望する校種・教科の)先生になるにはどんな勉強をしたらよいですか」と質問されました。このような質問にどう答えますか、みなさんと話し合ってみてください。
7	「大人」とはどういう存在だと考えますか。「大人」の定義をみなさんと話し合ってみてください。
8	ICTの利活用に伴い、ネットにおける過激なコメント、SNSを利用したいじめ、情報拡散等の問題が大きな社会問題となっています。児童・生徒に情報モラル教育の推進を図るにはどうすればよいか、現状における課題をあげ、話し合ってみてください。
9	東日本大震災の教訓の風化防止を図るにはどうすればよいか、現状における課題をあげ、具体的な対応策について話し合ってみてください。
10	教育活動を推進していくためには、学校と家庭との連携が重要になります。保護者から信頼されるために、大切だと思うことをあげ、具体的な取組についてみなさんと話し合ってみてください。
11	宮城県では児童生徒の肥満傾向が続いています。この傾向を改善するために、具体的にどのような取組が考えられるかをみなさんと話し合ってみてください。
12	学校においても「働き方改革」が求められています。教員の職務の特徴を踏まえながら、学校現場でどのような取組が可能であるかをみなさんと話し合ってみてください。
13	最近ではコロナ禍もあって、人と人とのコミュニケーションが十分とれない状況もみられます。このことも踏まえながら、学校で職員が円滑にコミュニケーションを図っていくために大切だと思うことをあげ、みなさんと話し合ってみてください。
14	政府は女子生徒の理系進学率の向上を目指した取組を進めています。女子生徒の理系進学率を高めるために、どのような取組が考えられるかをみなさんと話し合ってみてください。
15	選挙権が18歳以上に引き下げられ、若者の政治参加が進んでいる一方、国政選挙における全体の投票率は50%程度です。投票率を高めるため、学校に限らずどのような取組が考えられるかをみなさんと話し合ってみてください。
16	病気や障害の家族の世話をしている「ヤングケアラー」が学級の中にいる場合、学校現場でどのような取組が可能であるかをみなさんと話し合ってみてください。

○ 令和5年度第2次選考「実技試験」実施内容一覧

校種・教科・種目		実技試験内容	
音楽	共通	<p>① 8小節程度の当日指定された旋律に伴奏をつけて、母音唱又は階名唱とピアノにより弾き歌いを行う（旋律にはコードネームがついているものとする）。なお、伴奏の際に、旋律を弾いても構わない。</p> <p>② 以下にあげる曲から当日指定の1曲を自分でピアノ伴奏をしながら歌唱する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「荒城の月」（土井晩翠作詞/滝廉太郎作曲） ・「早春賦」（吉丸一昌作詞/中田章作曲） ・「野ばら」（ゲーテ作詞/フランツ・シューベルト作曲） 	
	選択A	ピアノ、管、弦、打楽器のうちの楽器で任意の1曲を演奏する。	
	選択B	歌曲、アリアから任意の1曲を演奏する。	
美術	<p>絵画及び立体表現（180分）</p>	<p>与えられたモチーフを用いて、以下の2つの作品を制作する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塑像 ・モチーフと塑像作品を配置した水彩画 	
保健体育	共通種目	陸上競技	ハードル抜き脚ドリル（連続）、ハードル走
		器械運動（マット運動）	側方倒立回転 → 倒立前転（静止を含む） → 開脚前転 → 前転足交差 → 伸膝後転 → 前方倒立回転
		水泳（50m）	スタート → 平泳ぎ（25m） → ターン → クロール（25m）
		ダンス	テーマ「夏祭り」 テーマから表したいイメージをふくらませ、「はじめ～なか～おわり」の場面構成を工夫してひとまとまりの表現をする
	球技選択	バスケットボール	<p>①リバウンドからゴール下のバンクシュート</p> <p>②ドリブル（フロントターン、バックターン等2種類の切り返しの技術を入れる）</p> <p>③ドリブルからランニングシュート</p>
		バレーボール	<p>①オーバーハンドパス、アンダーハンドパス</p> <p>②サーブ</p> <p>③個人での三段攻撃（アンダーハンドレシーブ、オーバーハンドトス、助走を使ったスパイク）</p>
	武道選択	柔道	<p>①座礼と立礼：正座→座礼→起立→立礼→一歩前に出る</p> <p>②前回り受身（左右それぞれ2回行う）と前受身（膝立ちから）</p> <p>③手・足・腰技の中で得意な技を施す</p>
		剣道	<p>①正座・座礼・起立・蹲踞・構え（中段）</p> <p>②足捌き（前後）</p> <p>③素振り（正面素振り、跳躍素振り）</p> <p>④立礼・蹲踞・納刀・立礼</p> <p>⑤切り返し（正面打ち、左右連続の切り返し、正面打ち）</p> <p>⑥基本打ち（小さく速い面打ち、小手から面打ち、胴打ち）</p>
	家庭	食物（10分）	「うさぎりんご」1個、「ハンバーグステーキ」1人分を準備された材料を使って作る。
		被服（50分）	ティッシュケースの製作 配布した材料を使い、提示された条件を満たしたティッシュケースを製作する。
英語	英語面接（15分）	<p>① 英文朗読</p> <p>② 提示したテーマに関するスピーチと質疑応答</p> <p>③ 英語面接</p>	